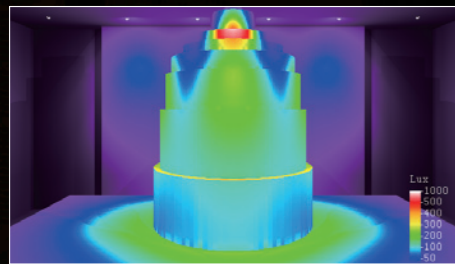


梵鐘の色味・文様の見え方比較



梵鐘と背景の配光バランスを
3次元照明シミュレーションソフトで検証



シミュレーションを元にした現場での配光実験

青銅色を引き出す光を求めて。
緑青の色味を引き立てる美光色(びこうしよく)LEDを提案。黄色の波長を抑えた光で、くすみを軽減しつつ、青と緑の色味を引き出した。さらに複数の色温度で検証を重ね、一般LEDでは引き出せない青銅の色合いを表現した。

細部も梵鐘全体も引き立てるために。
独自の3次元照明シミュレーションソフトによる配光の検討と現場実験を重ね、陰影により文様を立体的に際立たせ、さらに背景の輝度を抑えて梵鐘を浮かび上がらせるライティングを追求。浮遊感のある演出と、文様細部の表現を両立した。

千年、出会えなかつた表情がある。
日本三名鐘の一つと言われる、平等院の国宝「梵鐘」。住職の長年の想いであった、美と祈りの本質を引き出すために、先進のライティング技術を駆使して千年間、照らし出されたことのない表情を浮かびあがらせた。



照明技術で、新しい体験をつくりだす。

Panasonic LED



照明エンジニアリング
デザイン担当 穀田 隆治